



今年は例年よりも早くに雪が降り、あっという間に冬がやってきてしまいましたね。
インフルエンザも流行しだしています。体調管理には十分に気をつけ、残り少ない2016年を過ごしましょう♪

学生によるCSCでの勉強会

CSCは医師や看護師だけでなく、学生にも利用されています。今回は救急サークル「EZOLS」の代表を務めていらっしゃる医学部3年生の松下さんにCSCでの活動についてご紹介いただきました！ありがとうございます♪

臨床シミュレーションセンターでの活動紹介

旭川医科大学 医学部 医学部 3年 松下 広

Special Thanks!

救急サークルEZOLS代表の医学部3年の松下です。EZOLSは北大、札医、旭医を中心とした医療系学生の救急サークルであり、一昨年の10月に立ち上げ、今では全体で70名ほどの団体となっております。私たちの団体は月に3、4回程度CSCを利用して頂いています。CSCで何をしているかというとBLS(一次救命処置)、ALS(二次救命処置)の手技練習が主な活動となっております。EZOLSでは医療研究会の部室で不定期にTRIAGEやJPTEC、BLSなどの勉強会を行っていますが、機材を必要とした実習形式の勉強会を開くときにはCSCを利用して頂いています。胸骨圧迫や気管挿管、モニター付き除細動器などはレサシアンやセーブマンといった高価な機材がなければできないためCSCで貸していただき勉強会を行っています。CSCで機材を借りる場合、先生や事務の方を通して借りることになるのですが、先生や事務の方の対応も優しく丁寧に機材をスムーズに借りることができます。

BLSでの勉強会では今までレサシアンとAEDを使っていましたが、レサシアンwith QCPRをCSCでは導入しておりCPRの質を評価できるようになりました。具体的には胸骨圧迫の深さ、リズム、圧迫解除ができていないかをコンピューターで評価し、点数化してCPRの質を個人個人で比較することができます。最近では日本救急医学会が主催しているQCPR甲子園という全国の医学生がCPRの質を競う大会にもこのレサシアンが採用されており、来年のQCPR甲子園に向けてこのレサシアンを使って練習を重ねていきたいと思っています。ALSでの勉強会ではまた、モニター付き除細動器を使い、様々な心停止の波形についてショック不応かショック適応なのかを判断するなどの勉強会をしています。

このように学年を問わず普段触れることのない医療器具に触れることができるCSCは学生にとって最も刺激を受けやすい場所であると思います。これからもEZOLSは積極的にCSCを利用していきたく考えております。



研修医レクチャーの開催予定

近日開催予定の題目は以下の通りです。その他詳細は救急科または卒後臨床研修センターへお問い合わせください。

日程	担当講師	内容
12月1日(木)	緩和ケア診療部 阿部先生	緩和③ 病棟マネジメントとしてのせん妄
12月9日(金)	手稲溪仁会 松坂先生	外来発熱患者へのアプローチ
12月15日(木)	医療支援課 今野さん・高橋さん	DPCについて知っておきたいこと
12月16日(金)	手稲溪仁会 松坂先生	総合内科医の癌の知識(仮)
12月22日(木)	循環器内科 佐藤先生	心電図について知っておきたいこと(仮)
1月5日(木)	消化器外科 大谷先生	内容未定

※開催時間は、木曜日：19：00～21：00、金曜日：18：30～21：00です。予定の変更も有ります。



暖房の消し忘れに ご注意ください！



暖房のスイッチを入れたまま、退室時の消し忘れが目立っております。

特に夜間に利用された際に暖房を使用し、翌朝まで点けばなしにされると、スタッフ出勤時、ラボの中が常夏パラダイスかというくらいとても暑くなっています。

節電の意識を持ち、退室時には暖房のスイッチを切るようお願い致します。



物品の返却期限にご留意ください

CSC より貸し出した物品の返却期限が守られていないことが多々あります。借用期間を延長したい場合は、必ずスタッフまでご連絡下さい。
CSC の物品は多くの人々が利用するものであることをお忘れなく！

猫缶は
いただくニャ



無断持ち出し厳禁です



CSC 独自ホームページ 各シミュレータの詳細ページをアップしました！

CSC の独自ホームページ上にて紹介しています各シミュレータ・モデルの詳細ページをアップしました。写真だけではわからなかった機能や、それを使ってできることなどをまとめています。利用される際の参考にご覧ください。



物品名右横の「詳細」をクリックすると、その物品の詳細ページへ飛びます。

物品名をクリックすると、画面上にその物品の画像が出ます。

シミュレータの詳細ページはまだすべての分を用意できていません。随時更新予定となっています。その他詳細が知りたい場合は、スタッフまでご連絡頂くか、実際に物品を見にいらしてください(^v^)/ 木平テニス



製品の特長やできることを列記。使用イメージも。

消耗品の私物化はご遠慮ください！

CSC がSPD 等で請求した酒精綿やインジェクションパッドといった消耗品が、まるまる現品持ち出されていることがあります。これら消耗品は CSC の予算で購入しているものです。ラボ内で練習するのに使用する分は構いませんが、無断で大量に持ち出したり、現品まるっと私物化するのはご遠慮ください。

CSC はココ
(共通棟 A1F 内)

卒業臨床研修センター
の隣です。



旭川医科大学 臨床シミュレーションセンター

連絡先：内線：2860 / PHS：7580

HP：<http://www.asahikawa-med.ac.jp/simu/AMUSIMU/index.html>

E-mail：skillslab@asahikawa-med.ac.jp

スタッフ：渡辺/藤巻